

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	37	スプリンクラーの設置や改築に向けて非常災害時策を計画していた。今後とも、継続的な取り組みと同時に、地域全体での協力体制の構築に向けて取り組む。	スプリンクラー設置工事の際に火災報知設備(火災通報装置)設置する等、災害や安全に対する取り組みを継続的に行なっていく。	今秋改修工事の予定が、スプリンクラーの補助金申請により来春と延期となった。災害時における訓練は消防署や地域の方々の協力を得ながら取り組むよう計画し努めていく。	9ヶ月
2	2	本年度は本事業所単体での行事などに取り組んだ。敬老会等、地域行事と時期が重なるイベントについては、内容や日程の調整等についても協議し、より充実した交流の機会となるよう取り組む。	施設行事の敬老会、夏祭り等に地域への参加呼びかけをより活発に行い、地域行事へも参加することで交流を広げ、地域との連携を充実していく。	施設行事と地域行事が重ならないよう工夫しながら早めに企画、準備を行う事で地域住民の参加が増えるよう各方面(自治会・子供会)にも働きかけていく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。